

令和8年度 勝山地区市長と語る会 議事要旨

■日 時 令和8年6月5日（金）午後7時00分～午後8時30分

■場 所 勝山市教育会館

■出席者 71名

1. 市政報告会

2. 意見交換会

1) 観光客の越前大仏への交通手段と景観整備について

質問 意見	<p>今年に入ってから外国人観光客が徒歩で市内を歩いている姿を多く見かけるようになった。越前大仏や平泉寺へ向かっていると思われるが、2～3人、多いときには7～8人のグループで移動している。観光客向けの案内を駅前などでどのように行っているのか知りたい。</p> <p>また、徒歩で移動する観光客が多いことから、沿道の環境整備や景観整備が必要ではないかと感じている。特にバイパス周辺では草が伸びている場所もあり、自宅周辺は個人で手入れしているが全体には対応できない。今後の整備方針について伺いたい。</p>
市長	<p>越前大仏は大仏本体だけでなく、多数の小仏が並ぶ景観がSNSなどで話題となり、外国人観光客が増加している。観光案内については、勝山駅のえち鉄カフェや福井駅前の観光案内所などで実施しているが、現在の観光客はインターネットで事前に情報収集して訪れるケースが多い。二次交通については、フルデマンドバスは基本的に市民や学生を対象としているが、市外者や外国人も利用できる仕組みを検討している。ただし、市民を優先し、市外者には適正な料金負担を求める考えである。タクシーの活用も含め、観光客の移動手段の充実を図りたい。</p> <p>景観については、地域によって取組状況に差があるが、地域の皆さんにも美化への協力をお願いしたい。現在進めている元禄線整備を契機に、市内全体の歩道や景観の向上についても考えていきたい。</p>

2) 観光施策について

意見	<ul style="list-style-type: none">・教育会館の入り口にカラスが多くて困った。・宿泊施設が不足しているとの説明があったが、実際には夏休みや土曜日以外は空室が多い。宿泊客からは「飲食店が少ない」「交通の便が悪い」といった理由で福井市内へ宿泊先を変更するケースもある。平日の宿泊客を増やすため次の提案をしたい。まず、観光客向けフルデマンドバスのフリー乗車券の導入すると、高齢者と孫の旅行など、平日需要の掘り起こしにつながるのではないか。また修学旅行・合宿誘致を強化し、農業体験やジビエ体験バーベキューなどができる体験拠点の整備をしてはどうか。さらに平日に家族連れで来る観光客の中に父親がリモートワークをしながら滞在したいというニーズもあるので、コワーキングスペースを整備することで、子どもが観光している間に仕事ができる場所を整備すれば、新たな観光需要につながると思う。宿泊業は土曜日だけでは経営が成り立たず、平日の集客対策が不可欠であるため、ぜひ検討してほしい。
----	--

市長	<p>観光客が休日や夏休みに集中する「平準化」は長年の課題であり、宿泊業だけでなく飲食業でも昼間に利用が偏る状況が続いている。飲食環境は以前より改善しているものの、まだ十分ではないと認識している。宿泊事業者の立場からの切実な意見として受け止めた。合宿誘致や体験拠点整備についても検討していく。修学旅行誘致は過去にも取り組んだが、価格競争など課題もあったため、新たな形で可能性を探りたい。二次交通についても、観光タクシーなどを含め、観光客が適正な料金を負担しながら使いやすい仕組みを検討する。コワーキングスペースについては、ふるさと住民制度など新しい流れも踏まえながら可能性を検討したい。</p> <p>また、教育会館周辺のカラスについては苦情も寄せられており、今後対応していく。</p>
----	---

3) 西環状線の整備について

意見	<p>西環状線の道路状況が悪くなっているため整備してほしい。また、街路樹が大きくなりすぎて落ち葉の清掃が大変であり、電線にもかかっているため対応をお願いしたい。</p>
市長	<p>道路については改めて現地を確認し、状況を調査した上で対応を検討する。</p> <p>街路樹については、景観を美しくする一方で落ち葉や歩道の隆起など課題も多い。元禄線整備では高木・低木をなくし、歩きやすさを重視した整備を進めている。西環状線についても地域からの要望を踏まえながら検討していきたい。</p>

4) 市内周遊の促進について

意見	<p>中央公園や教育会館に多額の予算をかけて整備するのであれば、それらを観光資源としても活用してほしい。</p> <p>例えば開善寺やゆめおーれ勝山、からくり人形、越前大仏などを歩いて巡れるルートを整備し、案内看板も見直して、市内周遊を促進してはどうか。歴史・文化資源をもっと活用し、市内の活性化につなげてほしい。</p>
市長	<p>開善寺は小笠原藩の歴史を伝える貴重な文化財であり、現在かなり傷みが進んでいるため、何とか保存・活用できないか庁内で検討している。中央公園は市民が利用しやすい公園として整備したいと考えているが、市外の利用者を排除する考えはない。また、勝山駅から本町、中央公園、開善寺、越前大仏、平泉寺へとつながるエリアは歴史文化ゾーンとして非常に価値があると考えている。周遊性の向上や交通手段の充実も含め、今後検討していきたい。</p>

5) 恐竜ブロンズ像について

意見	<p>大蓮寺川地下放水路工事に伴い撤去された恐竜ブロンズ像8体のうち、市管理の5体以外の3体がどこへ行ったのかわからない。以前は郵便局前広場で保管されていたが、その後姿が見えなくなった。元禄線を「恐竜ロード」として整備していきたいという思いもあり、街中への誘客のためにも設置場所や現状を調査してほしい。</p>
市長	<p>ブロンズ像については、勝手に処分したり壊したりしたわけではない。改めて状況を調査し、確認したうえで回答したい。</p> <p>また、勝山橋の大型恐竜モニュメントについては、勝山のシンボルの一つになっており、これまでの取組に感謝している。</p>